

## 首長表明

近年、消費者を取り巻く環境は、少子高齢化や経済のグローバル化、DXの進展などにより劇的に変化しています。特に、SNSの普及やオンライン取引、キャッシュレス決済の増加により、消費者がより迅速かつ便利に取引を行えるようになりました。

その一方で、高齢者を狙った点検商法や架空請求など、詐欺の手口が複雑化・巧妙化しています。また、世代問わずインターネットやSNSを通じた投資詐欺や定期購入に関する消費者トラブルが増加しています。

古河市では、消費者トラブルに適切に対応するため、地方消費者行政強化交付金を活用して、消費生活センターの機能を拡充するとともに、消費生活相談員による出前講座、広報誌やホームページによる情報提供、消費者キャンペーンなどの啓発活動を実施し、安心して賢い消費生活を送るための環境づくりに努めてきました。

今後も引き続き、消費生活センターの機能を維持し、市民の皆様が安心・安全に暮らせる地域社会づくりを目指し、持続的に消費者行政の充実・強化に取り組んでまいります。

令和8年2月25日

古河市長 針谷 力